

### 所報発刊にあたって

田川郡教育研究所 所長 高橋 孝徳

平成30年6月5日「Society 5.0に向けた人材育成～社会が変わる、学びが変わる～」直後の同15日に閣議決定された「第3期教育振興基本計画」等々、次々と新しい教育施策の動きが入ってきています。新学習指導要領への対応、働き方改革など変化の激しい今、本研究所としてもこれらの動きをしっかりと見据え、今後も各学校の求めに応じた様々な情報の提供、事業の実施など、微力ながら所員一同一丸となって努めて参りたいと思っています。よろしくお願ひ申し上げます。

### 就任の挨拶

田川郡教育研究所 副所長兼幹事

白石 毅

本研究所の副所長を拝命いたしまして、3年目になります。私も若年の頃から鍛え育てていただいた田川郡教育研究所。田川郡の教育の発展、教員の人材育成のために、微力ながら一生懸命努めさせていただき所存です。教員若年化の本格的到来を控え、正念場を迎えている筑豊地区・田川郡の教育界。本教育研究所の役割をひしひしと感じております。本年度も田川郡教育研究所へのご理解・ご協力の程を何卒よろしくお願ひいたします。

### 就任の挨拶

田川郡教育研究所 副所長

安藤 志保美

この度、田川郡教育研究所副所長を拝命しました。大量退職の時代となり、多くの学校で人材の入れ替わりおよび組織の若返りが行われていますが、それに伴い教育の質の低下が懸念されています。若手の指導技術の向上はもちろんのこと、実力あるミドルリーダーの養成、そして経営力のある管理職の育成が田川郡の喫緊の課題であろうと考えます。そのような中、微力ではありますが田川郡の教育を盛り上げる一助となればと思います。どうぞよろしくお願ひします。

## 平成30年度 教科等部会 《研究員並びに担当校長》

[敬称略]

小 学 校			中 学 校		
教科等名	研究員名	担当校長名	教科等名	研究員名	担当校長名
国 語	福壽 翔太	白石 毅	国 語	前田 朋子	村上きぬよ
社 会	西本 直	森 秀二	社 会	杉野 大作	安藤志保美
算 数	北島 友輔	縄田 和之	数 学	森 孝太郎	堀川 浩昭
理 科	森 一滋	小島 誠治	理 科	太田 直子	松内 隆泰
生活・総合	金高 正俊	益田 茂	音 楽	田端 幸彦	河野 康世
音 楽	中園 佳代	中野 寿	美 術	井植 公一	伊藤 敬之
図 工	神崎 未悠	金子 祥二	保 体	井上 誠	栗林 秀幸
家 庭	太田 美穂	縄田 房枝	技術・家庭	池田さつき	縄田 哲也
体 育	久富光太郎	石堂 昌彦	外国語	吉田 大地	井上 修一
道 徳	中野 弦己	植村 徹也	道 徳	加藤 睦都	井上 修一
外国語活動	太田 優子	森 隆子	総 合	太田 直子	白石 俊幸
特 活	柳井 文陽	川上三千夫	特 活	満生 剛	松内 隆泰
特支教育	渡邊奈美枝	吉松 信吾			

# 学力向上実践校の紹介【小学校】

## 学力向上を図るための取り組み

赤村立赤小学校

### 1 テーマ

読書活動の充実を図ることで学ぶ意欲を向上させる

### 2 目 標

- 読書量の増加、速読の力の向上等の取組を通して、自分の成長を確かめながら成功体験を重ねることによって、語彙力・集中力等を培うとともに、学習意欲を高める。

### 3 取組の概要

#### (1) 読書量増加の取組

- 全学年で、図書貸し出しカード（どくしょスタンプカード）をクリアファイルに収められるようにし、図書貸し出しの足跡を残せるようにした。【スタンプカード】  
また、最初のページに本年度の目標冊数を記録させ、現在の貸し出し冊数と比較できるようにすることで、読書量増加への意欲向上へつないだ。



【スタンプカード】

#### (2) 読む力を伸ばす取組

- 学力向上係と連携し、これまでの速読の記録から自分の速読文字数の目標を立てさせ、「国語の最初の時間」や「朝学習等のショート時間」等で、速読に取り組んだ。

#### (3) その他

- ア 読書ボランティアによる朝の読み語り、昼の読書タイムの取組を継続して行った。
- イ 福岡県の読書活動充実事業「うちどく」の取組を2年生だけでなく、1年生でも実施するようにした。
- ウ 1回の貸し出し冊数を1冊から2冊、長期休業前は2冊から5冊へ増量することで、児童が手に取る図書の量そのものを増やした。

【貸し出し冊数の推移】 平成27年度… 4, 272冊（約23.3冊/人）  
平成28年度… 8, 423冊（約46.3冊/人）  
平成29年度… 12, 430冊（約65.4冊/人）

- エ 積極的に新刊図書を購入し、図書の入れ替えを行い、全学年で作成した「気に入りの図書紹介カード」をPTAと協働で掲示して、図書に対する興味関心の高まりを図った。

- オ 図書の配置換えを行い、低学年用の図書、調べ学習等で使う図書等を手に取りやすくした。



【低学年用絵本コーナー】



【シリーズごとに並び替えた図書】



【図書紹介カード】

### 4 成 果

- 貸し出し冊数の増加だけでなく、子ども達の図書室へ向かう姿や読書タイムでの図書を読んでいる姿から、読書に対する意欲が高まってきている。
- 「自尊心」「学ぶ意欲」について、特別活動の取組の成果とも合わせ、上昇してきている。
- 全国学力・学習状況調査の児童質問紙の結果から「学習に対する満足度」等の肯定的反応が高いことがわかり、だんだんと学びに対する意欲は向上してきている。

# 学力向上実践校の紹介【中学校】

## 学力向上を図るための取り組み

川崎町立川崎中学校

### 1 はじめに

本校は、ここ数年比較的生徒が落ち着いた雰囲気です学校生活を送ることができるようになってきた。これは、学習規律をはじめとした生徒指導について全職員で共通理解し、徹底して行うことや、学習指導の取組を統一し、職員が同じ方向を向いて指導を行ってきた成果が徐々に現われてきていると考える。そこで、本校の学力向上を図るための取組を紹介する。

### 2 取り組みの概要

#### (1) 基礎・基本の徹底

##### ① 補充学習

定期考査や実力テスト、その他各種試験が行われる際、補充の時間を設定し、学習内容を振り返ってテストに臨む姿勢を身につけさせた。

##### ② 学習コンクール

漢字、英単語、計算コンクールを毎学期実施し、生徒が目標を持ち、仲間と助け合いながら、目標達成のために努力する活動に取り組みさせた。

##### ③ 自学ノート

毎日、自学ノートに、各自での課題に応じた家庭学習を行い、毎朝必ず提出する取組を行った。

#### (2) 授業改善

##### ① 学力向上検証改善サイクル年間計画に基づいた取組み

全国学力・学習状況調査及び福岡県学力調査の自校採点を行い、その結果から本校の課題を洗い出し、日々の授業改善へとつなげた。

##### ② ICTを活用した授業実践

生徒の興味・関心を高め、わかりやすい説明やまとめをするために、ICTを活用した授業実践に、積極的に取り組んだ。

#### (3) その他

##### ① 勉強合宿

11月の実力テスト前に、3年生が1泊2日の勉強合宿を英彦山で実施した。

##### ② 川崎中校区小中連携

川崎中学校の校区である川崎小学校、真崎小学校と、授業研修や合同研修会を行い、統一した指導の確認や児童、生徒の学力実態などの交流を行った。

## 平成30年度研修員の紹介

[敬称略]

No.	職名	氏名		教科	研究主題
1	教諭	中園佳代	小学校	音楽	友達と協働しながら音楽表現を生み出す楽しさを味わう児童の育成 ～「音楽ゲーム」「音楽コミュニケーション」を位置付けた活動構成を通して～
2	教諭	伊藤有紀	小学校	国語	確かに読む力を高める国語科学習指導の在り方 ～問いの持たせ方の工夫と考えを深め広げる交流活動の設定を通して～
3	教諭	後藤健太	中学校	国語	伝え合う力をはぐくむ国語科学習指導 ～書くことによる表現活動を位置付けた授業を通して～
4	教諭	井上裕太	中学校	社会	社会的な思考力・判断力・表現力を育成する社会科学習指導の研究 ～資料読解や自分の考えを表現する活動を通して～

## 平成30年度 田川郡内各小・中学校の研究主題

学校名	研究主題
香春小学校	算数的思考力を育む算数科学習指導の研究
勾金小学校	どの子ども「わかる」「できる」「身に付く」算数科の学習指導の研究
中津原小学校	主体的に数理を追求する算数科学習指導法
採銅所小学校	読みの力を高める国語科学習指導の研究
赤小学校	自ら考え、表現する力を育てる算数科・国語科学習指導
大任小学校	児童の確かな学力を育む教師の授業力向上
今任小学校	数学的な見方・考え方を働かせ、自己の考えを深める算数科学習指導
津野小学校	主体的な学びの力を身につける算数科学習指導の研究
添田小学校	進んで問いをもち、学び続ける子どもを育てる算数科学習指導
中元寺小学校	確かな読みの力を育てる国語科学習指導の在り方
落合小学校	自分の考えを持ち、表現できる児童の育成
真木小学校	思考力を高める算数科指導の在り方
川崎小学校	言語ツールを活用しながら、自分の考えを高める子どもを育てる授業
川崎東小学校	目指す児童像 健康な生活を送ることができる力を身に付けた児童
真崎小学校	自ら考え、表現し合う子どもの育成
池尻小学校	自分の考えをもち、表現することができる児童の育成

糸田 小学校	考える力を高める国語科学習指導
金田 小学校	「わかる」「できる」学習指導法の研究
伊方 小学校	考えることを楽しみ、生き生きと表現する力を育てる算数科学習指導法の研究
弁城 小学校	考えを広げたり、深めたりする子どもを育てる国語科学習指導
上野 小学校	確かな読みを育む国語科学習指導
市場 小学校	確かな学力が身につく子どもの育成

香春 中学校	自ら考えを広げ深める力を高める授業方法の工夫
勾金 中学校	自らの考えを、根拠をもとに筋道立てて説明する力の育成
赤 中学校	学ぶことの大切さを自覚し、学んだことを活用しようとする生徒を育てる学習指導方法の究明
大任 中学校	思考力・判断力・表現力を育む授業づくり
添田 中学校	学ぶ意欲を持ち、主体的・協働的に学び、学んだ価値を自覚する生徒の育成
川崎 中学校	確かな学力を身につける生徒の育成
鷹峰 中学校	生徒の学ぶ意欲を高め、基礎・基本の定着を図る授業の研究
池尻 中学校	生きて働く知識・技能を習得した生徒の育成
糸田 中学校	生徒にわかる・できる・楽しいを感じさせる授業づくり
金田 中学校	生徒の集中力を高める、見通しをもたせた授業方法の工夫改善
方城 中学校	基礎基本の定着を図り思考力・判断力・表現力を育む教科の本質に立つ授業づくり
赤池 中学校	生徒一人ひとりが「わかる・できる」を実感できる授業づくり

## 長期研修を終えて

[敬称略]

教諭 宮村 歩

昨年度、福岡県教育センターにおいて、長期派遣研修員として一年間研修させていただきました。主題研究では、算数科の「データ活用」領域を中心に、新学習指導要領が目指す算数で育てる資質・能力や「主体的・対話的で深い学び」を実現させる授業改善の在り方などを学ぶことができました。

現場に戻って今やるべきことは、これまで感覚的にやってきた実践を理論と結びつけて再構築すること、そして、実践の仕組みを言葉に起こして、伝え広げていくことであると考えています。このような研修の機会を与えてくださった皆様、ご指導・ご協力いただいた皆様に感謝いたします。一年間の学びを少しでも還元していけるように、より一層、邁進していきたいと思っております。



# 人材育成の紹介【小学校】

## 組織的な若年教員育成の取り組み

田川郡小学校長会

### 1 はじめに

田川郡でも教員の大量退職・大量採用に伴い学校現場での急速な世代交代が進んでおり、実践的指導力や学び続ける意識を有する人材の育成が大きな課題である。また、教員の多忙化や学校の小規模化により、先輩教師から後輩教師に知識や指導技術等を伝達する機会が著しく減少した。そこで、田川郡小学校長会では、これまでの人材育成の在り方を見直し、郡内の若年教員育成を組織的・計画的に行うこととした。

### 2 若年教員育成の基本的な考え方

- 各学校の校長のリーダーシップ及び学校経営方針に基づき校内で人材育成を行うことを基本とする。(OJT)
- 各職場内での学びを補完する職場外での研修の場として、各指導領域のスペシャリストに学び、実践的指導力を育成する。
- 若年教員が疑問点や悩みを相談したり、共有し合ったりしながら、自らの指導力量の向上を目指す。

### 3 対象

- 田川郡内の小学校の教職経験10年以下の教員

### 4 若年教員育成の目標

- 主として学級担任を想定した実践的指導力を磨き、教職に対する意欲的な姿勢や学び続ける意識を育てる。

### 5 組織

- 田川郡小学校長会及び小学校教頭会若年教員研修会担当
- 各部運営委員
- 各部連絡係

### 6 これまでの実績

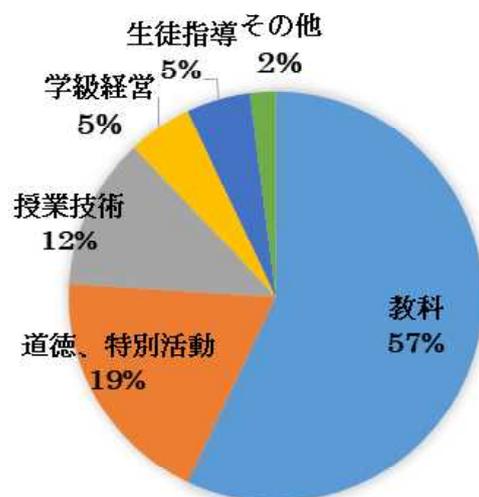
- 講師は、田川市郡の教頭、主幹教諭、教諭、県教育センター及び筑豊教育事務所指導主事等
- 研修形態は、講話、実技、模擬授業等
- 研修内容は右グラフ参照

### 7 成果と課題

- 若年教員の研修意欲が高まった。また、課題や疑問点をもって研修に参加する態度が見られる。
- 課題意識をもって研修に臨んでいるため、研修後の質疑や意見交流が充実している。
- 参加者が研修会の進行や謝辞を行うなど、運営に関わることができている。
- 学校を超えた若年教員どうしの横のつながりが深まり、実践課題などの情報交換を行うことができている。
- 研修を元にした実践化を促すための、自身の実践のふり振り返りや交流の推進
- 参加者がテーマを決めるなど、参加者の意向がより反映される仕組みづくり



【体育科学習指導の基礎・基本】



【これまでの研修内容】

# 人材育成の紹介【中学校】

## 組織的な人材育成の取り組み

田川郡中学校長会

現在、教育界では教員の大量退職、大量採用時代となり、人材育成が喫緊の課題となっている。そこで、田川郡中学校長会の組織である田川郡中学校教育研究会では、それまでの研修対象者・研修内容を見直し、3年前より組織的・計画的な人材育成プログラムを作成して取り組んでいる。



人材育成プログラム作成の際には、まず教員のキャリアステージに応じた実践的指導力の向上をねらいとして研修体系を次のように変更した。①若年教員や教員経験年数の少ない教員・講師を対象としたスキルアップ研修、②学校の中核を担う教員を対象にしたミドルリーダー育成研修、③管理職として学校運営を担うべき人材を育成する管理職育成研修とし、各研修内容については毎年、受講者のアンケートをもとに校長会・教頭会で協議をして決定している。

会員については、各学校毎に管理職が中心となって研修会の趣旨や内容について説明を行い、自らの指導力を向上させようという意志のある教員を公募や推薦を行っている。そのため、今年度は昨年度より7名の増加となり、現在87名の会員が参加している。

各研修会については、管理職育成研修については校長会が、ミドルリーダー育成研修とスキルアップ研修については教頭会が中心となって運営している。

今年度も5月30日（水）に総会を開催し、6月11日（月）から毎月1回ずつ研修を行うようにしている。今年度の研修内容については以下の通りである。

	管理職育成研修	ミドルリーダー育成研修	スキルアップ研修
1	講演「学校力の向上」(合同研修)		
2	教育実践のまとめ方	ミドルリーダーの役割	保護者対応の基礎・基本
3	教育施策及び動向について	指導案作成時の指導	授業づくりの基礎・基本①
4	教育施策及び動向について	講師研修 (合同研修)	
5	教育施策及び動向について	危機管理	授業づくりの基礎・基本②
6	教育施策及び動向について	実務交流	人間関係づくりの基礎・基本
7	教育施策及び動向について	OJTの在り方	道徳授業の基礎・基本

毎回、研修会後にアンケートの記入を依頼しているが、研修会参加者からは好評で、「参考になった」「次回も参加して指導力を向上させたい」「他校の先生と協議することで、自分の授業について見直すことができた」などの肯定的な評価が多い。



今後も、会員のニーズやキャリアステージに応じた研修会を組織的・計画的に実施し、少しでも参加者の職能成長の一助となるように努力していきたい。

# 平成30年度 教育実践発表会のお知らせ

## ◆筑豊地区教育研究所連絡協議会教育実践発表会

◇主催：筑豊地区教育研究所連絡協議会 [主管：田川郡教育研究所]

◇日時：平成30年8月23日(木) 13:00～

◇会場：田川市青少年文化ホール

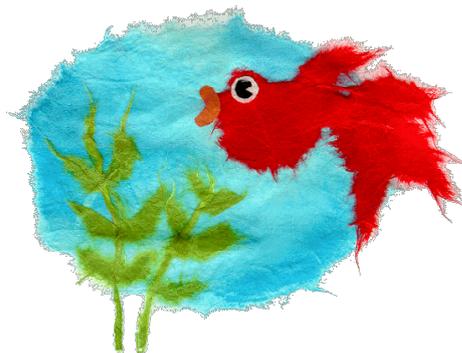
## ◆福岡県教育研究所連盟研究発表協議会

◇主催：福岡県教育研究所連盟

◇主管：筑紫教育研究所

◇日時：平成30年11月15日(木) 13:00～

◇会場：福岡県教育センター



[敬称略]

## 食育だより

栄養教諭 鍋藤 君江

田川郡学校給食会では、努力目標を「給食の円滑な運営と内容向上及び食育の推進を図るため、食に関する指導や研究研修の充実に努め、衛生管理に配慮しみんなに喜ばれる給食を目指すとともに、心身の健康の増進に努める。」とし、今年度計画している主な事業は次の通りです。

田川郡学校給食会研究指定・委嘱を平成30～31年度の2年間福智町立赤池中学校にお願いしています。来年度は発表会を予定しております。

学校給食担当者対象の研修会は、期日は未定ですが『学校における食育の推進(仮)』について九州栄養福祉大学の安倍ちか先生からご講演いただきます。学校給食や食に関する関連教科を通じて子ども達に何を伝えることが出来るのか、各学校での実践に役立てていただきたいと思います。たくさんの参加をお待ちしています。

## 養護だより

養護教諭 相緒 美由紀

田川郡学校保健会では、第1回の研修会として7月5日に講演会を行いました。電気安全環境研究所電磁界情報センターの大久保千代次先生を招聘し、「電磁波(電磁界)の健康影響」についてご講話いただきました。

2学期には研修視察、3学期には第2回研修会として講演会を計画しています。

また、養護研修会では4つの部会ごとに以下のような研修テーマを設定し、定期的な研修を継続して実施しています。

〈一部〉保健指導教材資料作りと見直し

〈二部〉養護教諭の職務の見直し

〈三部〉養護教諭の職務の見直し

〈四部〉養護教諭の職務の見直し

今年度は新規採用者も増え、これまでの実践の上に研修を重ね、さらなる資質の向上に努めていきたいと思っております。

## 田川郡教育研究所

[所在地] 〒825-0002  
田川市伊田松原通り 3292-2 田川総合庁舎 筑豊教育事務所田川駐在在  
[TEL・FAX] 0947-47-1081  
[E-mail] tagawa-lab@fukuoka.email.ne.jp  
[URL] http://tagawa-lab.sakura.ne.jp/

所長	高橋 孝徳	副所長	安藤志保美
副所長	白石 毅	書記	鹿川 真澄
幹事	白石 毅	主任指導員	山中 祥道
主任指導員	相緒 英樹	指導員	森 孝太郎
指導員	田代 輝浩	指導員	中川 靖
指導員	松内 暢子		

